



昼食は食堂に全校児童が集まって食べるから、楽しく、おいしい



正面玄関のまわりの石畳が美しい。子供たちの表情もすこぶる明るい

竣工式の席上、児童を代表して関根葉子さんは、お礼のことは次のように力強く述べました。

お礼の言葉

新しい茨曾根小学校ができました。このように明るい校舎で二学期をむかえることができ、うれしです。今までの校舎は、新校舎にへり入って、不便なこともありましたが、なじみの深い、とてもいい学校だったと思います。しか

昼食がおいしいのはきつと 全校一緒に食べるからだね

茨曾根小学校新校舎が完成

総工費六億五千七百万円をかけて、二か年継続事業で進めてきた茨曾根小学校は、二学期から新校舎で授業が始まり、九月三日、待望の竣工式が行われました。食堂のある学校は、この茨曾根小学校が市内で初めて。全校児童と一緒に食事ができます。狭く離れていたグラウンドは、これまでの約三・三倍と広く、校舎も自然光を十分取り入れ、ゆったりしたもの。特別教室も充実しています。明るい校舎で子供たちは、いきいきと動き回っていました。

し、雨がふると雨もりするし、冬になると雪や冷たい風がふきこんだりして、とてもこまりました。でも、しつこい校舎でも、楽しい思い出はたくさんあります。みんなと勉強したり遊んだり、また、いっしょけんめいにかんぱった運動会や文化祭、くるしいバスケットの練習など、数えきれないほどたくさんあります。

いろいろなことを旧校舎で経験しました。わたしたちをはじめ、わたしたちのおじいさんやおばあさん、お父さんやお母さんなど、たくさんの方が勉強してきました。だから、とてもなじみの深い、あたかも学校だと思えるのでしよう。

旧校舎にまず、お礼を言いたいと思います。それぞれの部屋にみんなの思い出があります。長じいさんやおじいさんがお話をしました。旧校舎のことはいつまでも忘れません。わすれないうえに、

新校舎は、ゆかもかへもびびかたし、しつかりした校舎なのでも、雨もりの心配はありません。それにグラウンドと校舎が、いっしょなので、すくいで運動ができます。今までのグラウンドより大きいので、思いきって運動ができます。校舎の中は、まよひそうな道が広がります。

旧校舎がなくなることが、たくさんあります。三年生から、教室が二階になること、特別教室がいろいろあること、各教室に水道があること、そして、食堂があって全校でいっしょに昼食ができるのもうれしです。

まだあります。ペランタができたという事です。旧校舎には、ペランタがありませんでした。これからは、ペランタに出て、みんなとお話ができるし、また、とても景色がよいので気持ちがいいです。

ほんとうに設備がよくてすばらしいと思います。市長さんをはじめ、このようになりはな校舎をつくってくださった方々、いろいろ寄付してくださった方々にお礼を言いたいと思います。ほんとうにありがとうございます。

わたしたちは九月二日からこの校舎に移りました。みんな勉強と遊びのけじめをつけ、しつかりかんぱんしたいと思います。なかよくし、けんかや事故のないようにしたいと思います。わたしたちは、茨曾根小学校のりっはな伝を大切に、すばらしい思い出を作り、明るく、活発な学校にしていきたいです。

昭和五十六年九月三日
児童代表 六年 関根葉子(原文のまま)



太陽のもとで、理科の実験。旧校舎のときよりも、新校舎での勉強の方が楽しいと言う



関根葉子さん (6年生)

グラウンドが、昔も離れていた旧校舎と違って、近いし広いからうれしくて……日差しもよく入るから、教室もとっても明るいんです。雨もりする暗い教室は、思っ出いっばい。こわされるなんてかわいそうな気がします。

インタビュー



笠原清明くん (1年生)

前の校舎のときは、とげがささるから、はだしになれなかったんだ。でも、いまは毎日だし。とってもきもちがいいよ。広いペランタは、あったかで大好き。運動場も広くて、外で走るのが楽しみなんだ。



放送室には、ビデオカメラなどの設備が充実し、放送部員もハッスル

美しい田園風景と山々が見渡せる広いペランタは、子供たちのお気に入り

